

静岡自動車株式会社

第85期 (平成24年4月1日 ~ 平成25年3月31日)

貸借対照表及び損益計算書

貸借対照表 P2

損益計算書 P3

個別注記表 P4

貸借対照表

(平成25年3月31日現在)

(単位：円)

資産の部		負債及び純資産の部	
< 流動資産 >	< 24,874,682 >	< 流動負債 >	< 32,589,867 >
現金及び預金	5,561,225	買掛金	160,440
売掛金	5,253,254	1年以内返済長期借入金	25,704,000
貯蔵品	2,650	未払金	1,575,019
未収入金	832,400	未払費用	274,497
立替金	14,008	未払法人税等	390,400
前払費用	1,360,273	未払消費税等	1,347,500
リース投資資産	11,683,371	前受金	2,913,426
繰延税金資産	232,550	預り金	49,585
貸倒引当金	△ 65,049	従業員賞与引当金	175,000
< 固定資産 >	< 388,026,637 >	< 固定負債 >	< 243,626,576 >
[有形固定資産]	[383,749,291]	長期借入金	242,198,000
建物	291,407,481	預り保証金	1,428,576
構築物	477,329	《負債合計》	《 276,216,443 》
車両運搬具	7,563,984		
什器備品	504,255	< 株主資本 >	< 136,684,876 >
土地	83,796,242	[資本金]	[16,000,000]
[無形固定資産]	[333,334]	[利益剰余金]	[120,684,876]
電話加入権	1	利益準備金	4,000,000
ソフトウェア	333,333	(その他利益剰余金)	(116,684,876)
[投資その他の資産]	[3,944,012]	繰越利益剰余金	116,684,876
繰延税金資産	3,001,762	《純資産合計》	《 136,684,876 》
長期前払費用	942,250		
資産合計	412,901,319	負債及び純資産合計	412,901,319

損益計算書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位：円)

売上高		101,897,327
売上原価		56,923,725
売上総利益		44,973,602
販売費及び一般管理費		28,728,164
営業利益		16,245,438
営業外収益		990,785
受取利息	1,094	
その他の営業外収益	989,691	
営業外費用		3,256,023
支払利息	3,240,792	
その他の営業外費用	15,231	
経常利益		13,980,200
特別損失		164,141
固定資産除却損	164,141	
税引前当期純利益		13,816,059
法人税、住民税及び事業税		2,982,217
法人税等調整額		2,031,305
当期純利益		8,802,537

個別注記表

重要な会計方針に係る事項

1 固定資産の減価償却方法

有形固定資産・・・定率法

ただし平成10年4月1日以降取得した建物（建物附属設備を除く）については、定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 38年

車両運搬具 3～6年

2 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法人税法に定める繰入限度額（法定繰入率）を基に今後の回収可能性を勘案した率により、計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、当事業年度中に負担すべき支給見込額を計上しております。

(3) 役員賞与引当金

役員の賞与支給に備えるため、当事業年度中に負担すべき支給見込額を計上することとしております。

なお、当事業年度中に計上すべき金額はありません。

(4) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、退職給付債務の額については、簡便法（退職給付に係る当事業年度末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法）を適用して計算しております。

(5) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

3 重要な収益及び費用の計上基準

ファイナンス・リース取引に係る売上高及び売上原価の計上基準

リース料を収受すべき時に売上高及び売上原価を計上する方法によっております。

4 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。